

'97年秋・名曲の夕べ

第I部～モーツァルトの名作歌劇の中から“愛と恋をうたう声楽アンサンブル”～

歌劇『ドン・ジョバンニ』から
手を取りあって 愛する人の恨みをはらす

歌劇『フィガロの結婚』から
手紙の二重唱 出ておいでスザンナ

歌劇『コシ・ファン・トゥッテ』から
恋のそよ風は

歌劇『魔笛』から
恋を知るものは フム フム フム ファイナーレ



首藤篤子
ソプラノ



玉田美絵
ソプラノ



藤本富美子
ソプラノ



三宅ますみ
ソプラノ



森川香代子
ソプラノ



磯野 清
テノール



井場謙一
テノール



富岡順一郎
バリトン



山本禎二
バス

ピアノ：生田倫子／福田朋子／村崎 愛



第II部～シューベルト生誕200年における 楽しく晴れやかなピアノトリオ～

ピアノ三重奏曲第1番変ロ長調 作品99



出戸由記子
ピアノ



畠中みゆき
ヴァイオリン



日野俊介
チェロ

平成9年(1997年)

10/1【水】

19:00開演
(18:30開場)

茨木市クリエイティブセンター センターホール

茨木市駅前四丁目6番16号 ☎0726-24-1726
市民会館・市役所を北へ100m

■入場料

一般／1階席：2,500円 2階席：2,000円
高校生以下／1階席：1,500円 2階席：1,000円
※当日座席指定(18:00から座席券と交換します)
※就学前のお子様はご遠慮ください。

■チケット販売所(8/4発売)

(財)茨木市文化振興財団 ☎0726-25-3055 / 関西プレイガイド協会 ☎06-456-2555
ローソンチケット ☎06-369-6633 [Lコード54575] / チケットぴあ ☎06-363-9999
※高校生以下の割引券の取り扱いは茨木市文化振興財団のみで行います。

■お問い合わせ・電話予約

☎0726-25-3055(財)茨木市文化振興財団(クリエイティブセンター1F) 月～金・9:00～17:15(土、日、祝日は休業)

主催：財団法人茨木市文化振興財団 / 茨木市音楽芸術協会

第Ⅰ部：声楽アンサンブル

首藤 篤子 (しゅとう・あつこ ソプラノ)

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学専攻科修了。平成8年、クリエイトセンターにおいてジョイントコンサートに出演。本年6月、茨木市民文化フォーラム主催による市民オペラ「ヘンゼルとグレーテル」のグレーテル役を演じる。現在、私立城星学園音楽科非常勤講師、茨木市少年少女合唱団ボイストレーナー。

玉田 美絵 (たまだ・みえ ソプラノ)

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。なにわ芸術祭参加公演、関西フィルとの協演など各種コンサート、オペラ「フィガロの結婚」、「魔笛」などに出演。現在、関西歌劇団団員、関西歌曲研究会会員、茨木市立太田小学校音楽専科教諭。

藤本 富美子 (ふじもと・ふみこ ソプラノ)

相愛女子大学音楽学部声楽学科卒業。オペラには「トスカ」、「こうもり」、「フィガロの結婚」、「ドン・ジョバンニ」、「リゴレット」、「泥棒とオールド・ミス」、「昔噺・人買太郎兵衛」、「メリー・ウィドー」、「ワルキューレ」等に出演。その他、「サウンド・オブ・ミュージック」、創作ミュージカル「森の詩」に出演するなど、セミクラシックや「ドイツ歌曲演奏会」、「イタリア歌曲の流れ」等、各種演奏会でも活躍している。現在、関西二期会正会員。

三宅 ますみ (みやけ・ますみ ソプラノ)

大阪音楽大学大学院歌曲研究室修了。コンサート等多数出演。関西二期会準会員。

森川 香代子 (もりかわ・かよこ ソプラノ)

福井大学教育学部音楽専攻科卒業。茨木市立南中学校、三島中学校の音楽教諭を退職後、女声コーラス「あい」、「白川コーラス」、オペラグループ「アウラソアーベ・ジュニアコール」等の指導を務める。ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」等に出演。オペラグループ「アウラソアーベ」、女声アンサンブル「アトリエ」、7'clockに所属。

磯野 清 (いその・きよし テノール)

大阪音楽大学卒業。NHK大阪放送合唱団に所属し、演奏活動を行う。1966年より大阪音楽大学に勤め現在に至る。歌曲、ミサ、オラトリオ等を中心にリサイタル、ジョイントコンサート、カンツォーネ、ポピュラーコンサート等を続けている。バッハの「カンタータ」、ヘンデルの「メサイア」、モーツァルトの「戴冠ミサ」、「レクイエム」、ベートーベンの「第九」等のソリストとして好評を得ている。また、合唱指導では茨木市合唱、連盟の合唱講座、各地での「第九」等を続けている。現在、大阪音楽大学教授。茨木市合唱連盟会長。

井場 謙一 (いば・けんいち テノール)

府立春日丘高校、大阪音楽大学声楽科卒業。現在、茨木市立天王中学校教諭。日本テレマン協会会員。「第九」をはじめ、ヘンデル「メサイア」、バッハ「クリスマス・オラトリオ」、「マニフィカート」、ハイドン「聖ニコライミサ」、モーツァルト「レクイエム」、シューベルト「ミサ曲変イ長調」、グノー「聖テチーリアミサ」、ブルックナー「テ・デウム」など、繊細で澄みきった声と、安定した歌唱力で、数多くのソリストとして活躍している。また、教育の現場では、テレマン室内管弦楽団をバックに中学生としては難曲のベートーベン「第九」を毎年全校合唱として取りあげ、その精力的な教育活動に高い評価を受けている。

富岡 順一郎 (とみおか・じゅんいちろう バリトン)

大阪芸術大学卒業。オペラは、関西歌劇団、喜歌劇楽友協会、大阪オペラ協会等々で、「ドン・ジョバンニ」、「フィガロの結婚」、「蝶々夫人」等に出演。また、「あまんじゃくとうりこひめ」、「人買太郎兵衛」等の演出も手懸ける。年末には「こうもり」に出演予定。また昨年、磯部俊作作曲創作オペラ「夕立」を京都で初演、今年は、和歌山、神奈川で再演し、茨木市での公演実現にも意欲を燃やしている。宗教曲は、「メサイア」(12月にはいづみホールにてソリストを務める予定)、「戴冠ミサ曲」のソリスト、京都バッハ・ゾリステンにおいて「カンタータ」等のソリストを務める。リートは、「美しき水車小屋の娘」全曲演奏等がある。また、茨木市民文化フォーラム主催のミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」を制作・演出し、トラップ大佐としても出演。本年6月には、同フォーラム主催のオペラ「ヘンゼルとグレーテル」を制作・総監督し、父親役としても出演。現在、大阪芸術大学助教授、新・波の会会員、京都バッハ・ゾリステン所属、大阪ミュージカルスクールSTAGE21 講師。

山本 禎二 (やまもと・ていじ バス)

幼児向きの歌からオペラまでを歌い、市歌、社歌、校歌およびキャラクターを駆使したCMソング、劇伴などの録音物多数(近鉄球団歌、夏の高校野球の校歌全部など)。オペラでは、関西歌劇団員として、フィガロ役などで出色の評価を得た。長年、NHK大阪放送合唱団に所属し、イタリア歌劇団の日本公演や全国労音にも多数出演した。現在は、10名編成楽団「アンサンブル・レネット」及び5名編成の「やまてプリズムアンサンブル」と「ももいろペリカンときらきらぼし」を主宰し、学校幼稚園や全国おやこ劇場を中心に子どもに向けた演奏活動を全国的におこなっている。

第Ⅱ部：ピアノトリオ

出戸 由記子 (でと・ゆきこ ピアノ)

東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。1976年、83年、85年、86年、87年、88年、90年、92年3月・4月、95年にリサイタル開催。1977年、78年、79年、82年、85年、92年に、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団等とピアノ協奏曲を協演。1973年、81年にジョイントリサイタル。その他、十数回におよぶヤマハサロンコンサートに出演。数多くの作品発表、リサイタルの伴奏、2台のピアノアンサンブル、室内楽の分野でも活躍。現在、大阪音楽大学助教授。日本ピアノ教育連盟、日本シヨパン協会各会員。

畠中 みゆき (はたけなか・みゆき ヴァイオリン)

東京芸術大学卒業。在学中に、東京文化会館推薦音楽会に出演。卒業と同時に東京都交響楽団に入団。ソリストとしても活躍。関西に転居とともに、関西の各オーケストラへの客演、室内楽に専念。海野義雄・東京ヴィルトゥオーゾや東京カンマーオーケストラで活躍。

日野 俊介 (ひの・しゅんすけ チェロ)

京都市立芸術大学卒業。同時に京都音楽協会賞受賞。神戸室内合奏団(現・神戸市室内合奏団)、大阪センチュリー交響楽団を経て現在は、フリーチェリストとして活躍。